

近世 22. 7-07-063





致舞妓  
十八番

第一番因大將之相勸而以

卷之二十一

當澤三八

卷之三

卷之三

卷四

卷之三

方一	樂地名前元	廻守の祭孔が堅幼の	會津山
方二	顯地名前元	明徳のち扇小萬の雄の	二努山
方三	顯地名前元	達井の住所か親縁の	
方四	顯地名前元	津草の行跡の浦綱の	
方五	顯地名前元	草履の小郎か玄念の	
方六	顯地名前元	尾上の狂歌が主役の	
方七	顯地名前元	狂歌の仕事か遺恨の	
方八	顯地名前元	吉原の金毬小賈繩の	
方九	顯地名前元	一階の見廻す奈恩の	
方十	顯地名前元	曲輪の蔡京が後朝の	
方十一	顯地名前元	歌舞の本家か故郷の	
方十二	顯地名前元	未だ山	

